

ネット鎌倉が 実現させた主な政策

神奈川県ネットワーク運動・鎌倉は1984年発足の地域政党です。これまでに14人の鎌倉市議会議員・神奈川県議会議員を誕生させ、暮らしに根差した具体的な政策提案を続けています。



多様な暮らし方に対応した 子育て支援

- 由比ガ浜保育園等、保育園受入れ定員増
- 子育て支援センターの開設推進
- 病後児保育、病児保育の実施
- 就学援助の新入学学用品費の支給時期の前倒し
- スクールソーシャルワーカーの配置

(由比ガ浜
こどもセンター)



高齢になっても障がいがあっても 暮らし続けられる 福祉

- 地域包括支援センターの増設と機能を強化
- 福祉センター内に成年後見センター設置
- 在宅高齢者への理美容サービス導入
- 障がい者基幹相談支援センター設置
- 発達支援の早期発見のための5歳児健診の導入
- 障がい児の放課後デイサービスの拡充

想定外をなくす視点での 防災と減災

- 災害時の避難で支援を必要とする人を地域で支援する施策の推進
- 津波避難地域別実施計画作成
- 津波シミュレーション動画作成
- ハザードマップを一冊にまとめ「かまくら防災読本」として各戸配布
- 災害時に地域と連携して対応にあたる市職員の地域担当制の導入



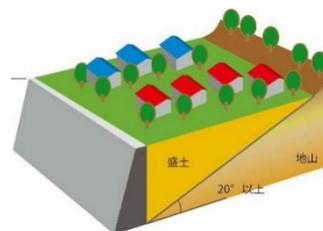
(避難経路を示す
路面シート)

持続可能な社会をめざす 環境・エネルギーの取り組み

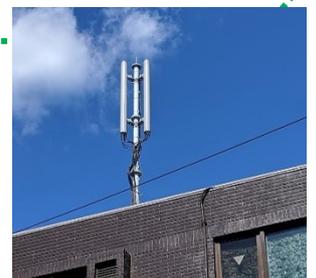
- 今泉の古い焼却炉の稼働停止
- ごみや資源物の声かけふれあい収集の実施と拡充
- 携帯電話中継基地局の設置にあたり計画の事前説明を促す条例の制定
- 市内防犯灯のLED化
- 脱原発を視野に「省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例」を制定
- 市の施設で使う電気の新電力からの調達
- 保育園・学校給食食材の放射線量測定

安全に住み暮らせる まちづくり

- ブロック塀から植栽等への切替えに助成する制度の創出
- 国道134号線の抜本的改修を国・県に要請し行合橋～小動岬で実現
- 空き家実態調査の実施
- 大規模盛り土造成地マップの作成
- 民有地にある自治・町内会館の賃借料への補助制度



(盛り土造成地)



(市内のビル屋上に立つ
携帯電話中継基地局)